

I Love Churui

I ♥ ちゅうるい

4.5

2019 Vol. 524



平成31年4月28日(日)にJA忠類直売所「菜の館ベジタ」がOPENイベントを開催しました。当日はGWで沢山のお客様にご来場頂きました。



<http://www.ja-churui.com>

Contents

第55回忠類ゆり根耕作組合定期総会	2
第39回酪農部会定期総会	3
第14回忠類和牛改良組合定期総会	
第71回通常総会	4
第1回理事会	5
第2回～4回理事会	6
第48回ブラックアンドホワイトショー	7
菜の館ベジタオープンイベント開催	8
普及センター技術情報	9
楽苦能会メンバー募集案内	10
生乳生産状況表	11



第五十五回 忠類ゆり根耕作組合定期総会

平成三十一年三月十九日（火）午後三時より、農協二階研修室において、第五十五回忠類ゆり根耕作組合定期総会が開催されました。

野村組合長の開会挨拶に続き、農協を代表して出席されたJA忠類蛸原代表理事組合長、幕別町役場忠類総合支所経済建設課長川瀬康彦氏よりそれぞれ祝辞を賜り、議事へと進行了りました。

議長には村田英男さん（元忠類）が選出され、一号議案（平成三十年年度事業報告並びに収支決算の承認）、二号議案（平成三十一年度事業計画並びに収支予算案の設定）について協議し、一号二号議案とも原案通り承認されました。

平成三十年度の忠類産食用ゆり根については、四〜五月にかけては天候に恵まれ作業、生育共に順調に推移しましたが、六月〜八月にかけ曇天降雨の影響により生育不足となり、出荷開始と同時に生理障害が多く見られ厳しい環境となりました。

収量については前年対比を大きく

下回り、小玉傾向になりましたが、価格はkg単価、平均千円と前年並みとなりました。

平成三十年度の事業計画と致しましては、栽培技術の平準化や各関係機関との相互協力のもと、各種試験の取り組みや選果基準の徹底、農産物直売所への継続的な出品体制にも尽力し、三十一年度の主な行事として、視察研修の実施、全道生産者大会、どんとこいむら祭り、とかち大収穫祭うまいもんまつり等イベントを計画しています。



豊作祈願祭実施

JA忠類青年部（部長梅津昌訓）は毎年実施している豊作祈願祭を三月二十八日に忠類神社で行いました。豊作祈願祭では午後七時半から暗い中、部員八名が参加し、忠類農業の更なる発展と本年の豊作を願い、部員は真剣に手を合わせ、参拝してきました。場所を移して行った懇親会の場では、日頃疑問に思っていることや、悩みなど部員同士が話し合う姿も見受けられ、互いに協力し合い、部員全員がこれからの青年部活動に励んでいくことを決意していました。



新採用職員紹介

営農部生産販売課畜産担当
櫻井 健介

（江別市出身）四月二日付け採用



金融部金融共済課金融担当
斉藤 華奈江

（音更町出身）五月七日付け採用



営農部生産販売課生乳事業業務
（準）藤縄 美奈子

（大樹町出身）三月十二日付け採用



第三十九回 酪農部会定期総会開催される

J A 忠類酪農部会は、四月十五日に会員十二名出席のもと第三十九回の定期総会を行いました。

渡辺部会長の開催挨拶に続き、蛭原代表理事組合長が挨拶をされ、次いで来賓を代表して幕別町役場忠類総合支所長伊藤博明様より祝辞を頂き、議事へと進行しました。

第一号議案（平成三十一年度事業報告並びに収支決算報告の承認について）、第二号議案（平成三十一年度事業計画ならびに収支予算案の承認について）が協議され、原案通り承認されました。

第三号議案では役員改選が行わ



れ平成三十一年度の役員が次の通り決定されました。

部長 渡辺 靖之（再任）

副部長 井田寿美恵（再任）

副部長 多田 篤（再任）

監事 安宅 邦博（再任）

監事 大和 章二（再任）

その他では北海道酪農体質強化事業に係る良質乳確保対策支援事業と乳質に関するペナルティ基準の変更について説明を致しました。

また、総会後に乳質改善共励会奨章式が行われました。

共励会の受賞者は次の通り。

（最優秀賞）

（有）黒坂牧場（東宝）

（優秀賞）

遠藤 貴之（東宝）

（優良賞）

豊田 祐二（豊成）

（四位）

（株）オンザヒル東口（元忠類）

大石 幸男（豊成）

（五位）

佐久間博孝（幌内）

第十四回 忠類和牛改良組合定期総会開催

平成三十一年四月十二日（金）午前十時三十分より、農協二階研修室において、第十四回忠類和牛改良組合定期総会が開催されました。

高橋組合長の開会挨拶に続き、蛭原 J A 組合長及び幕別町忠類総合支所経済建設課川瀬課長よりそれぞれ祝辞を賜り、議事へと進行しました。

議長には慣例に沿って高橋組合長が選出され、第一号議案（平成三十一年度事業報告及び収支決算）、第二号議案（平成三十一年度事業計画案及び収支予算案）第三号議案（優先配付精液割当基準



第14回定期総会の様子

について）について協議され、全て原案通り承認されました。

三十一年度の主な行事として、幕別町畜産祭り、四町村合同和牛学習会などへの参加、昨年からの継続事業として、忠類給食センターへの和牛ハンバーグの提供などを計画しています。

第四号議案では役員改選が協議され、新年度役員が発表されました。

★平成三十一年度役員

組合長 蛭原 一（新）

副組合長 高橋 一男（新）

監事 東口 政秋（再）

第五号議案（十勝和牛振興協議会代議案の選出について）では、高橋組合長の他、蛭原副組合長が選出され、四月十五日に開催されました第四十六回十勝和牛振興協議会定期総会に参加致しました。

その他としまして、来年春頃に改良組合設立十五周年式典の開催を予定していますので、式典開催へ向けて協議を進めていきます。



第71回通常総会開催

平成30年度農協取扱高63億99百万円 対前年比105.7%
～原案どおり全7議案可決承認される～



四月二十五日午前十時より、忠類コミュニティセンター大ホールにて第七十一回通常総会が開催されました。

当日は、正組合員121名中、本人出席35名、委任出席3名、書面議決59名を含め97名の正組合員出席のもと開会が宣言されました。

はじめに出席者全員によるJ A綱領を朗唱。続いて、蛭原代表理事組合長より挨拶を述べられました。



蛭原代表理事組合長より開会挨拶

次に来賓を代表して、十勝総合振興局農務課主幹 石丸喬浩氏、幕別町長 飯田晴義氏、J A北海道信連帯広支所長 吉原裕貴氏よりご祝辞をいただき、議長に上忠類農事組合 岩谷史人氏が選出され審議が進められ、全7議案が原案通り可決承

認され、また、「J A北海道大会決議事項の着実な実践を通じた自己改革の取り組みに関する特別決議」について、満場一致の拍手をもって可決されました。

昨年の豊穰から更なる飛躍を期待してのスタートとなった平成30年度は、春耕作業は順調でありましたが、6月中旬から7月中旬にかけて曇天・長雨・低温、連続して来襲した台風、地震の発生による停電など非常にご苦勞の多い一年であり、大自然を相手に営農を継続するには、想定外も想定した平常時からの備えの重要さを教訓として再認識させられた一年でもありました。

農協取扱高は、農産物が対前年比13.6%増の5億38百万円、畜産物が対前年比5.7%増の58億61百万円、農協取扱高総額で対前年比5.7%増の63億99百万円となり、天候不良の影響が懸念されましたが2年連続の大台達成となり、組合員皆様のご努力と卓越した技術、そして

播るぎない信頼関係のもと結集
いただいた賜であり、深く感謝
と敬意を表します。

第7次中期総合計画も4年目
を迎え、本年度も新たな担い手
の施設整備が図られるとともに、
ゆり根生産を目指す2組の
新規参入者が誕生いたしました。
心から喜ばしい決断であり
前向きな姿勢に改めて敬意を表
します。

農協経営においては、組合員
経済の向上による引当金の戻し
入れがあり、当期末処分剰余金
は1億54百万円を確保し、出資
配当を含めた事業分量配当金に
46百万円を充当、利益準備金・
任意積立金の内部留保に87百万
円、次期繰越として20百万円と
することで承認されました。

信用事業のあり方について
は、「総合事業の継続」を組合
員と相互に確認し、一定の結論
を得ました。次年度からの第8
次中期総合計画の策定におい
て、農業関連事業を中核とした
収支構造の確立を図って参りま
すが、喫緊の課題である持続可

能な安定財源の確保に向けた賦
課基準の見直しについて、承認
をいただきました。

閉会にあたり、蛭原組合長は
「農業を取り巻く環境は、農畜
産物自由化の波が押し寄せ農業
はいつそう厳しい状況を迎えよ
うとしています。また、本年5
月末が農協改革集中推進期間の
期限であり、単協の信用事業や
准組合員の事業利用ルールのア
リ方を含めた農協改革の議論が
再燃することが予想されます。
そのような中で、最終年となる
第7次中期総合計画の基本目標
である新たな担い手の確保・育
成、所得確保とコスト低減、労
働支援体制の強化を中心に取組
みを進め、計画達成に向け着実
に実践して参ります。事業執行
にあたり組合員の負託に応える
よう役員一丸となり、事業推
進に努めて参りますので、なお
一層の農協全利用運動の推進と
事業活動に対するご理解とご協
力を賜りますようお願い申し上
げます。」と閉会挨拶。

第一回 理事会

開催日 平成三十一年三月十四日

付議事項

- 議案第一号 JA懇談会の開催
について
- 議案第二号 第七十一回通常総
会の招集と開催要領につ
いて
- 議案第三号 幕別町森林組合出
資配当に伴う出資増口につ
いて
- 議案第四号 経営定期点検実施
計画書の策定について
- 議案第五号 コンプライアンス・
プログラムの策定について
- 議案第六号 余裕金の運用方針
および運用計画について
- 議案第七号 理事の利益相反取
引に対する包括事前承認に
ついて
- 議案第八号 マネロン及び反社
会的勢力等への対応に伴う
規程類の改正等について
- 議案第九号
信用供与等の限度額および
貸付金利率の最高限度につ
いて
- 議案第十号 生乳流通体制合理
化推進事業に伴う利益相反
取引の承認について
- 議案第十一号 整備工場事業に
おける工賃単価の見直しに
ついて
- 議案第十二号 生乳販売手数料
の見直しについて
- 議案第十三号 賦課金の賦課基
準の見直しについて
- 議案第十四号 事業計画の設定
並びに固定資産の取得につ
いて
- 議案第十五号 手数料および各
種負担金の設定について
- 報告事項**
- 一、生乳生産状況について
- 二、乳質自主規制金の用途内容
の報告について
- 三、経営対策プロジェクトチ
ームの編成について
- 四、生乳集送運賃の改定につ
いて
- 五、法人経営の大型投資計画に
ついて
- 六、生乳流通体制合理化推進事
業に伴う配分報告について
- 七、理事と組合の間における「



利益相反取引に伴う実績報告について

八、J Aバンク基本方針の変更について（総会報告）

九、J A北海道大会決議事項の着実な実践を通じた自己改革の取り組みに関する特別決議について（総会決議）

十、経営定期点検実施結果報告について

十一、コンプライアンス・プログラム実践状況報告について

十二、第4四半期（期末）余裕金運用実績について

十三、組合員異動報告について

十四、職員異動報告について

第二回 理事会

開催日 平成三十一年三月二十一日

付議事項

議案第一号 平成三十年 資産査定の実施（債権償却金）について

議案第二号 コントラクター事業に係わる委託業者との委託契約の締結について

協議事項

一、平成三十年 決算見込み

および当期末処分剰余金処分（案）について

二、新規就農希望者協議について

三、営農貯金取扱要領の改正について

報告事項

一、乳質自主規制金の使途内容の報告（修正）について

二、J Aバンク相談・苦情等対応状況報告について

三、J A共済相談・苦情等対応状況報告について

第三回 理事会

開催日 平成三十一年四月三日

付議事項

議案第一号 平成三十年 事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案および注記表の承認について

議案第二号 平成三十年 監査報告書

議案第三号 平成三十年 期末監事監査結果について

議案第四号 第七十一回通常総会提出議案について

議案第五号 第七十一回通常総

会議決権行使書面の取扱について

議案第六号 営農貯金取扱要領の改正について

議案第七号 平成三十一年度内 部監査計画書の策定について

報告事項

一、平成三十年 内部監査実施に伴う業務活動報告について

二、第七次中期総合計画との実績対比について（平成三十年 度・四回目）

三、第二十九回 J A北海道大会決議事項の実践状況等の反映について

議案第四号 固定資産の取得について（リース）

議案第五号 行政庁に提出する業務報告書について

議案第六号 北海道酪農体質強化対策費支払要領の制定について

報告事項

一、生乳生産状況について

二、幕別町畜産祭りの開催要領について

三、平成三十一年度畑作構造転換事業に係わる完了報告について

四、平成三十一年度畑作構造転換事業に係わる要望取り纏め結果について

五、会計検査院（農林三課）による実地検査報告について

六、監事監査事務取扱要領の廃止および監事監査に関する事務取扱要領の制定について

七、監査計画書の策定について

議案第一号 理事の報酬額および支給時期の決定について

議案第二号 特別退職慰労金（功労金）の支給時期と支給方法について

議案第三号 固定資産の取得について

第四回 理事会

開催日 平成三十一年四月二十五日

付議事項

議案第一号 理事の報酬額および支給時期の決定について

議案第二号 特別退職慰労金（功労金）の支給時期と支給方法について

議案第三号 固定資産の取得について

議案第四号 固定資産の取得について（リース）

議案第五号 行政庁に提出する業務報告書について

議案第六号 北海道酪農体質強化対策費支払要領の制定について

報告事項

一、生乳生産状況について

二、幕別町畜産祭りの開催要領について

三、平成三十一年度畑作構造転換事業に係わる完了報告について

四、平成三十一年度畑作構造転換事業に係わる要望取り纏め結果について

五、会計検査院（農林三課）による実地検査報告について

六、監事監査事務取扱要領の廃止および監事監査に関する事務取扱要領の制定について

七、監査計画書の策定について

議案第一号 理事の報酬額および支給時期の決定について

議案第二号 特別退職慰労金（功労金）の支給時期と支給方法について

議案第三号 固定資産の取得について

平成三十一年度南十勝ブラックアンドホワイトショウ



四月二十五日（木）、大樹町家畜共進会場にて第四十八回南十勝ブラック&ホワイトショウが開催されました。管内十二農協より併せて一四八頭の出品牛が参加しました。

今年の南十勝ブラック&ホワイトショウの審査員として広尾町の酪農家、佐藤孝一氏をお招きし審査に当たりました。

忠類からは、第八部【経産シニアクラス】に吉田貴幸さん（生花）が一頭出品されましたが、惜しくも入賞には至りませんでした。

第48回南十勝ブラックアンドホワイトショウ入賞者名簿			
チャンピオン			
末経産（シニアクラス）	ウエルトップ ドアマン パロディー	中札内村	井上 和博
経産（成牛）	ミツクラン スパークリング リエツト	広尾町	(有)ミツクランデーリー
リザーブチャンピオン			
育成（ジュニアクラス）	バージニア デンバー ジュライト	更別村	今村 慎吾
経産（2歳経産ジュニアクラス）	TMF ステイゴールド ロックスター ウインド ET	清水町	南田 中牧場
オーナブルメンション			
育成（ミドルクラス）	チエリーランチ ソロモン アイズレー	清水町	桜井 達也
経産（2歳経産シニアクラス）	ハイロード リンゼイズ BM リアン	上士幌町	小椋 淳一
スペシャルプロダクション			
経産（成牛クラス）	TLM ゴールド オア ミラニン ET	帯広市大正	有限会社 十勝ライブストックマネージメント

手軽に健康 手指体操

朝の目覚めの手足体操

健康生活研究所長 ● 堤喜久雄

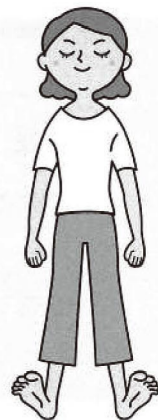
布団の中で手足グーパー

ステップ1

(1) 布団の中であおむけに深呼吸をしながら体を伸ばします。

(2) そのままの姿勢で、両手と両足を同時にグーにします。手の親指は内側に握り込み、足の甲を伸ばして指を丸めます。手の向きは上でも下でもどちらでもOK。

(3) 両手と両足を同時にパーにします。この体操を最初はゆっくりで構わないので10回ほど繰り返します。



ステップ2

(4) 目が覚めてきたら少しずつ力を入れます。5秒に1回グーパーするペースで、さらに10回ほど続けてみましょう。

(5) 徐々に体が動くようになってきたら、両手を頭の上に万歳するように伸ばし、同じ動作を繰り返します。

グーとパー 足の形



強く折り曲げる



指を大きく開く

グーとパー 手の形



親指を中に入れる



指を大きく開く





「菜の館ベジタ」がオープンしました!

J A 忠類農畜産物直売所「菜の館ベジタ」が、平成三十一年四月二十八日に本年度の営業を開始致しました。

初日は毎年恒例となつておりますオープンイベントを開催致しました。

元忠類の坂井栄二さんの「栄和牛」のハンバーグ・フランクフルト販売他、

「とちかち元気村」による揚げ芋、焼き販売、「エルパソ」による昔風焼き

飯、ソーセージ盛り合わせの販売、「カフェガレッジ」によるオムレツ、

上げたこ焼きの販売、十勝産玉ねぎ、



馬鈴薯の詰め放題を実施し多くのお客様で賑わいました。

店内では、忠類の田子豆腐店より豆腐・油揚げ、幕別町の木川商店の忠類産のゆり根を使用したコロケ・どろぶたのメンチカツ等、オープン初日より好評な売れ行きとなりました。

オープンしてから約一ヶ月を迎え、忠類区域内の生産者の作物も多く店頭にも並んで来ておりますので、今後も沢山のお客様にご来店頂きますよう、職員・生産者一同、より良い直売所作りを目指して参ります。

今年の営業は十一月十日までとなっております。七月、九月にはイベントも企画しております。

今年度より、毎月第二第四火曜日・毎週水曜日が定休日となり、八月十五日、十月一日は臨時休業とさせていただきます。営業時間につきましては、九月末まで、午前九時三十分～午後五時まで営業、十月以降につきましては午前九時三十分～午後四時まで営業しております。沢山のお客様のご来店お待ちしております。

キッチン防災術

非常食の楽しみ

食文化・料理研究家 ● 坂本佳奈



非常食だからといって、防災用と銘打たれた特定の食品を買っていませんか? それは本当にあなたが食べる物ですか? 皆で食べて楽しくなるのでしょうか? 災害に遭うという事は、それだけで大きなストレスであり、自分で用意するものに関しては不満がないようにしませんか。

非常食は二つのポイントがあります。まず、常温保存ができる、賞味期限が短過ぎない・長過ぎない(3カ月~1年程度)の期間です。そして、次は栄養を考えます。これは四つに分類します。「体を動かす(炭水化物)」「体をつくる(タンパク質)」「体のバランスを整える(ビタミン、ミネラル、食物繊維など)」「心の栄養(嗜好(へしこう)品)」です。

基本的にパン、おにぎり、麺などといった炭水化物は、配給してもら



非常食

えるはずですが。炭水化物は体を動かす力になります。ただし、これだけでは人間は生活できないので、タンパク質を留意します。肉、魚、卵、豆、ナッツ類などに当たります。人によって必要な量が変わってくるので一概にはいえませんが、普段の生活だと1日当たり、手のひらに載る分を用意するとイメージしてください。今の準備で足りそうでしょうか?

そして体のバランスを整えるのは、果物や野菜、のりやワカメなどの海藻です。ドライフルーツ、干し野菜、乾物などです。のりはビタミンAも食物繊維もあります。何よりどこでも手に入つて、ほとんどの人がおいしく食べられるのが最大のいいところ。ここでも自身のお好みを探しましょう。

そして、心の栄養です。おやつでも何でも構いません。あるだけで元気の出る食品を留意します。ワインを留意しておられる方もあります。私はこのジャンルに和歌山県のストレートみかんジュースを留意しています。賞味期限が来たら楽しくうれしくいただいて、また新しく備えておきましょう。

今日から始める農場のチェックリスト No. 1

外部から農場への病原菌侵入を防ぐために管理点検を

牛への病気感染を防ぐには、農場の衛生管理レベルの向上が欠かせません。農場の現在の管理を点検して、「病気を農場内へ持ち込まない」ために対策ができていないか○×で確認してみましょう。

チェックリスト

No.	チェック項目	判定	解説
1	衛生管理区域を設定しており、牛等を飼養している農場区域内への関係者以外の立入を制限している		外部者がむやみに畜舎、牛に接触し、衣服や靴に付着した病原菌が農場へ入り込む危険性があります。
2	関係者以外立入禁止「看板」を設置しており、訪問者が立入制限区域設置をはっきりわかる		
3	衛生管理区域と設定目的を作業員全員が理解している		農場主1人が病原菌侵入防止に取り組んでも、他の作業員の理解がないと病原菌を持ち込んでしまう危険性があります。
4	農場出入口に消石灰散布を行っており、車輛進入時にタイヤ消毒されている		消石灰帯はタイヤ円周に満遍なく付くよう4m以上の長さが必要です。
5	農場立入車輛は必ず消毒してから農場へ進入するよう促している		農場内に立入る車両のタイヤに付着した病原菌が農場へ入り込む危険性があります。訪問者には車両の消毒を呼びかけてください。
6	畜舎毎に長靴洗浄消毒設備（踏み込み消毒槽等）があり、訪問者立入時は、畜舎に泥汚れのない、消毒された長靴を着用させている		長靴はふん尿汚れ、病原菌、泥と直接接触します。外部者が畜舎に立入る前の長靴洗浄、消毒は必須です。
7	畜舎を出入りする関係者には農場専用の衣服長靴を使用させている		訪問者専用の長靴等を用意し、立入時に靴を履きかえてもらうことは病原菌持ち込みを防ぐ有効な策のひとつです。

*衛生管理区域：家畜に直接関連する区域。畜舎、飼料タンク、倉庫、生乳処理室、たい肥化施設等

○殺菌剤の消毒効果

消石灰は空気中の水分と反応し高pH（pH12程度：アルカリ）となって殺菌効果を発揮しますが、その後pHは低下します。長時間空気に触れている、または降雨等により濡れた後乾燥すると殺菌効果はなくなりますので、1週間毎、または降雨後に畜舎出入口への再散布、消毒槽資材の交換を行ってください。

塩素系殺菌剤は各薬剤の用法、用量を守って使用してください。



消石灰は固まったら効果はありません

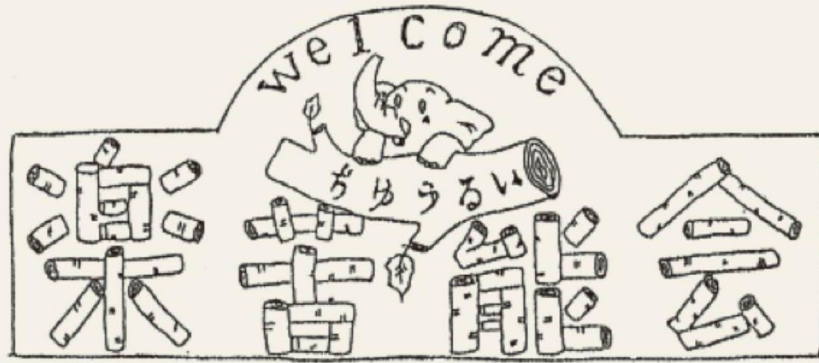


消石灰は薄くてもムラなく散布を



長靴洗浄用ブラシも毎日洗って消毒を

普及センターでは今年度のJAだよりのテーマを「今日から始める農場のチェックリスト」とし、様々な分野のチェックリストをご紹介していく予定です。



会の目的

生活を楽しくするのも苦しくするのも本人の能力によって決まってきます。楽しく生活するために、仲間同士が自分の持っている知識・技術を出し合い、お互いの能力を磨くことを目的とします。

代表 渡邊 ひろ子

私達、楽苦能会と興味のある行事に参加してみませんか？

♪河口晶子さん (写真右から3番目) より一言♪

こんにちは！楽苦能会の河口です。この会は酪農に関わる女性のグループです。年に数回集まって牛の勉強や調理、手工芸、視察、チーズ加工など皆のやりたいことを出し合い「今年はこれをやろう！」という感じでやっています。

この会の大好きなところは、皆集まると牛のこと、家庭のこと、子育てのこと、何でもざっくばらんにおしゃべりできて、帰る頃にはスッキリとリフレッシュできることです。是非皆さんも遊びに来ませんか？1回だけでも大丈夫♪



ワイワイ楽しく活動しましょう～!!

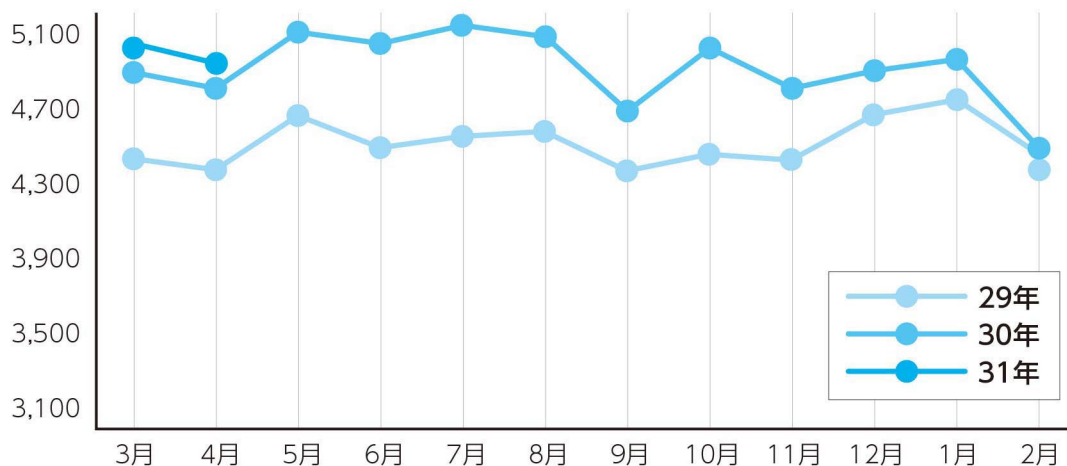
参加費用は500円+実費です！
渡邊ひろ子 (090-3019-1057)
参加希望の方はこちらまで
ご連絡下さい!!

～1年間の行事予定～

5月10日	花見
7月19日	ニューライフ夏期研修
8月	お宅訪問 (渡邊宅)
10月21日	どんとこい村祭り参加 (おしるこ販売)
11月26日	農村女性の集い
12月3・4日	酪農サミット参加 (帯広)・忘年会
1月	勉強会 仔牛の勉強 (共済)
2月	手工芸 (フェルト)



生乳生産状況表



ホクレン十勝家畜市場だより



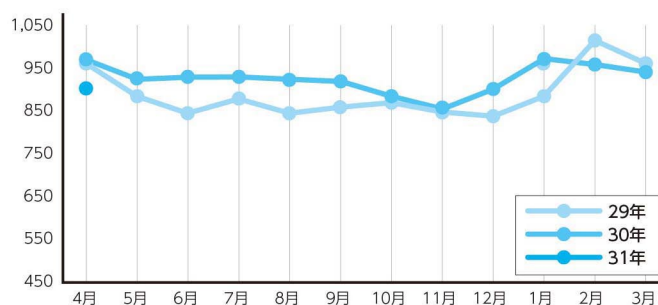
乳牛

- 売買頭数 : 735頭 (成立80.0%)
- 平均価格 (税込) : 899千円 (先月比↓24、前年比↓58)

相場予想

先月は、夏分娩が増加し、平均価格は、やや弱含みで推移しました。今月は、夏分娩が中心の市場となるため、平均価格は弱含みで推移すると考えられます。

乳牛市場〈初妊牛〉平均価格の推移



黒毛和種・F1

結果速報

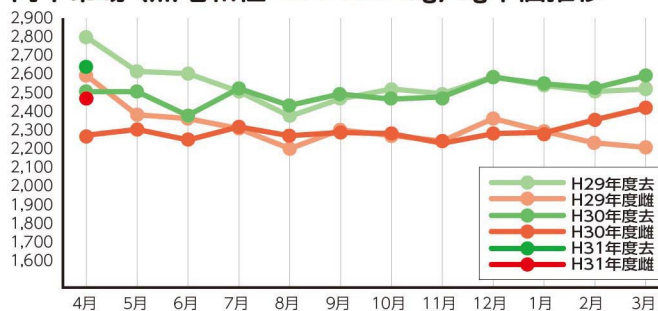
● 売買頭数

- 黒毛和種去勢 **976頭** (成立95.8%)
- 乳用交雑種去勢 **1,108頭** (成立94.5%)
- 黒毛和種雌 **635頭** (成立97.4%)
- 乳用交雑種雌 **1,162頭** (成立95.9%)

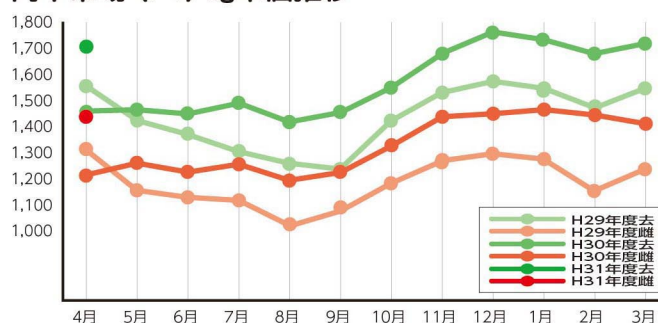
● kg単価

- 黒毛和種去勢 **2,613円** (先月比 ↑44)
- 乳用交雑種去勢 **1,705円** (先月比 ↓2)
- 黒毛和種雌 **2,470円** (先月比 ↑53)
- 乳用交雑種雌 **1,446円** (先月比 ↑54)

肉牛市場〈黒毛和種251-300kg〉kg単価推移



肉牛市場〈F1〉kg単価推移



JA組合員の皆様へ

NTT東日本-北海道
北海道東支店 設備部

NTT設備事故防止のお願い

拝啓 時下皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、弊社の電気通信事業に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、農作業時期を迎え、皆様の作業がお忙しくなるこの時期に、農業機械や農作物運搬車両等による弊社電話設備への事故が増加する傾向にあります。万が一事故が発生した場合は、昨今のサービスの多様化に伴ないIP電話やデータ通信サービスを利用しているお客様も多く影響も計り知れない状況にあり、設備復旧費用の負担額も多大となります。

例年、畑への出入りの際に電話ケーブルを切断する事故が多発していることから、農業機械の大型化により運搬車両の荷台の収納状態等を確実に確認していただき事故が起きないように起こさないようご協力をお願い致します。

【農作業時における近年の主な被災原因】

- ・トラクター操作ミスにより電柱、支線折損
- ・コンバインで電柱、ケーブル折損
- ・スプレイヤでケーブル損傷
- ・ユニック操作、上げたまま走行しケーブル損傷
- ・ダンプ荷台収納忘れによりケーブル損傷
- ・除雪時周囲確認不足による電柱、ケーブル損傷



《もし事故を起こしてしまった場合は》
NTT東日本-北海道 局番なしの113番へ
【携帯電話からは 0120-444-113へ】

＜本件の問い合わせ先＞

NTT東日本-北海道 北海道東支店 設備部 サービスセンター
〒080-0803 帯広市東3条南12丁目2番地 NTT東ビル3F
Tel 0155-23-7964